

読み終わったら保護者の方にも読んでもらいましょう。



進路だより

第8号

令和2年10月15日発行
宮城県小牛田農林高等学校

試験前の準備

詳しくは『[進路の手引き](#)』40ページを参照
就職希望者だけでなく、進学希望者も必見です。

- 1 履歴書、エントリーシート等の記載事項をもう一度確認。面接で聞かれることを想定してもう一度目を通しましょう。
- 2 移動手段（交通機関）の確認。道順や所要時間を調べておきましょう。時間は余裕を持って設定し、集合（開始）時間の30分前には到着するようにしましょう。万が一に備え、連絡先電話番号を控えておきましょう。
- 3 身だしなみを整えましょう。髪型は大丈夫ですか？制服にはアイロンをかけてありますか？靴や靴下、ベルト、鞆などにも気を遣ってください。
- 4 必要な（指示された）持ち物の確認。忘れ物のないように。
- 5 体調管理は万全ですか？睡眠・食事をしっかりととりましょう。



教育実習生からのアドバイス

現在、6名の本校卒業生が教育実習のために来校しています。先輩方は高校卒業時に希望進路（進学）を実現しました。そして現在、全員が大学4年生で、教員免許取得のために実習を行い、教壇に立つことを目指して勉強しています。忙しい中ですが、後輩のみなさんに向けてのメッセージをいただきましたので、紹介します（裏面に載せてあります）。

ほとんどの先輩方が、学習のみならず、部活動にも積極的に取り組んでいました。本校からの上級学校進学者の受験形態は推薦入試かAO入試がほとんどですので、この点は参考にすべき点ではないでしょうか。また、進学先の学校の研究も大切なポイントです。オープンキャンパスへの参加や先輩、先生方からのアドバイスも生かしたいものです。面接練習や小論文の添削指導を積極的に受けること。普段の学習と部活動でなかなか学習時間をとれないので、「スキマ時間」を活用すること。など、参考になる点も多いと思います。また、資格を取得すること、自己PRができるように意見発表会や総合学習での発表などの機会もプラスの経験になると思います。



先輩方も、高校時代は自分の「夢」実現のために目標を立て努力をしていました。現在は、「大学卒業」「就職」に向けてさらなる努力をしている最中です。先輩方を応援すると同時に、自分の夢実現のために高校時代の「今」を頑張りましょう。

「夢なき者に理想なし、理想なき者に計画なし、

計画なき者に成功なし。故に、夢なき者に成功なし」 吉田松陰

読み終わったら保護者の方にも読んでもらいましょう。

名前、本校在籍時の学科・コース、
進学先（現在籍校） 実習教科・科目

- Q1 高校生の時、夢中だった事、がんばった事は何か？
Q2 高校生の時の目標は？実現するために努力をしたことは何か？
Q3 後輩へ向けて、ひとことお願いします。

菅原 怜央 先生 総合学科
近畿大学 法学部 法律学科 地歴公民・地理

- Q1 剣道部に所属していたため、剣道日本一に向け日々努力をしていました。私は実力がなかったため、人よりも多く竹刀を振ったり、試合で勝つための研究を行いました。
Q2 四年制大学進学が目標でした。推薦入試で入学したかった為、評定4.0以上を目標に普通の授業から真剣に取り組む、定期考査前ではスキマ時間を利用して勉強していました。
Q3 将来を良くするのも悪くするのも自分次第だと思います。その為に、定期試験も大切ですが、日々の授業も大切にしてください。皆さんの進路実現に向け応援しています。

佐々木 廉 先生 農業土木コース
国土館大学 体育学部 武道学科 保健体育

- Q1 高校生の時は、とにかく部活動（剣道部）を頑張りました。全国で勝ちたい、活躍したいと思い毎日の稽古をしていました。
Q2 大学に進学するために面接練習、小論文の練習を頑張りました。
Q3 高校3年間はあっという間に過ぎていくと思いますが、3年間の思い出はこれから先とても大きな財産になると思います。悔いの残らない充実した高校生活を送ってください。

熊谷 涼夏 先生 総合学科
石巻専修大学 人間学部 人間文化学科 英語

- Q1 部活動です。マネージャーとして部員のサポートをするのが楽しかったです。
Q2 大学進学です。新聞やネット記事を見て面接の対策をしていました。
Q3 色々な意味で高校生活は思い出に残るものだと思うので、楽しく充実した学校生活を過ごせるよう頑張ってください。

五十嵐 千乃 先生 総合学科
国土館大学 体育学部 武道学科 保健体育

- Q1 部活動の剣道に夢中になっていました。全国で勝てる選手になりたくて、日本一を目指して日々、朝夕の練習を頑張っていました。
Q2 大学でも剣道を続け、日本一を目指したいと考え、国土館大学を目標にしていました。実現するために、放課後などに先生方に小論文の練習や面接の練習をして頂きました。
Q3 あとから後悔しないように、進路についていっぱい考え、いっぱい悩んで理想の自分を探して行ってください！そして何より、今を精一杯過ごして、楽しんでください！！

及川 弥世 先生 総合学科
仙台大学 体育学部 運動栄養学科 保健体育

- Q1 高校3年間は、ソフトボールに全力投球していました。「インターハイ出場」を目標に夜遅くまで電気を点けながら練習していたあの頃がとても懐かしく感じます。
Q2 大学進学を目標にしていました。推薦での出願を希望していたため、学習面では評定4.0以上を目標に継続的な学習、面接対策として部活動を頑張っていました。
Q3 これからの人生において、多くの試練が待っていると思います。そんな時に一番支えになってくれるのは、高校時代の友人です。出会いに感謝し、夢に向かって頑張ってください。

日下 雄斗 先生 農業土木コース
東京農業大学 地球環境学部 生産環境工学科 農業土木

- Q1 高校生の時に頑張ったことは勉強と部活動の両立です。部活動は相撲部に所属し、部活動のみにならないよう勉強も疎かにせず取り組みました。
Q2 最初は公務員志望でしたが、進学に変更してから面接や小論文に取り組みました。面接練習は特に何回も繰り返し行いました。
Q3 自分の進路に向けて面接練習を繰り返し、小論文、勉強をするか、その練習をした分だけ本番で自信にも繋がり、成果が出ると思いますので、最後まで頑張ってください。